

## 第1回診断推論セミナー

開催日：平成21年7月18日(土)～19日(日)

開催場所：緑風苑

### 開催趣旨

“できる臨床医”と“できない臨床医”の差は、どこにあるのでしょうか。従来の医学教育では、正しい診断名をつけることに焦点があたってきたと言わざるを得ません。ところが、臨床の現場では、正しい診断名をつけることが目的ではなく、目の前にいる患者のアウトカムを少しでもよくすることが重要です。このことは、臨床医の誰もが肌で感じていることと思います。しかし、臨床医の全てが“できる医者”ではなく、残念ながら“できない臨床医(=藪医者)”が少なからずいることは事実です。

目の前にいる患者のアウトカムをよくするにはどうしたらよいか?という視点に立ち、自らで考え、判断し、そして行動することの基本を系統立てて集中的に学べるようセミナーを企画しました。

### 内容

#### 【7月18日】

- 12:30～13:00 アイスブレイク(自己紹介) イントロダクション  
13:00～16:00 Case Study 1  
京都大学大学院医療疫学分野 教授 福原俊一先生  
16:30～18:00 キャリアパスについて  
福島県立会津総合病院 内科 科長 宗像源之先生  
太田西ノ内病院 総合診療科 部長 星野智祥先生  
福島県立医科大学 医療人育成・支援センター 准教授 大谷晃司先生  
18:45～ 夕食・懇親会  
19:30～ 大野事件が福島に与えた影響とキャリアパスについて  
福島県立医科大学 産科婦人科 部長 山田秀和先生

#### 【7月19日】

- 9:00～11:00 Case Study 2  
太田西ノ内病院 救命救急センター 石田時也先生  
福島県立医科大学 公衆衛生学講座 川井巧先生  
11:00～12:00 ミニレクチャー  
福原俊一先生  
13:30～15:30 Case Study 3  
大谷晃司先生  
15:30～16:30 フィードバック、まとめ